

# 高座清掃施設組合 平成30年度予算

# ◆◇◆ 一般会計の予算規模 ◆◇◆ 総額 112億3,516万3千円(前年度比36.5%増)

平成30年度の予算について、組合は、平成29年度に引き続き、次の3点を主たる取り組みとして、編成を行いました。

- 1 施設更新の着実な実施
- 2 既存施設の適正な維持管理
- 3 周辺環境整備の計画的な整備

現在、組合では、一般廃棄物を継続的、安定的かつ安全に処理するためのごみ処理施設整備事業、あわせて、地域の住環境との調和と自然環境の保全と活用を図るための公園整備による周辺環境整備事業を大規模なプロジェクト事業と位置付け、段階的に進めています。

平成30年度は、新ごみ処理施設の設計建設工事が工期最終年度を迎えるため、90億円にせまる普通建設事業費が発生し、本組合予算は過去に一度も経験していない100億円を大きく上回りました。そのため、全ての経費について昨年度以上に厳しい視点で精査を行い、制度の改正、防災等緊要性のあるもの、プロジェクト事業に基づき実施するもののほかは原則として前年度からの増額は行いませんでした。

新施設に移行するまで使用する既存ごみ処理施設の維持管理経費については、老朽化に伴う安全対策に留意しつつ、使用残存期間を踏まえ、必要最小限度の機能を維持する範囲に止め、経費の削減に努めました。

周辺環境整備事業については、平成28年度末に基本設計が完了、平成29年度に実施設計を行い、具体的な事業化となる工事初年度となります。周辺環境整備事業の整備期間中は、構成市の厳しい財政状況を更に圧迫する恐れがあることから、確実に実施できる範囲で予算計上することで財政負担を平準化することにいたしました。

## ○予算規模について

平成30年度の一般会計当初予算の予算規模は、112億3,516万3千円となり、平成29年度と比較して、30億291万5千円(36.5%)の増となりました。

## ○当初予算の概要

平成30年度当初予算は、新ごみ処理施設建設費及び組合の周辺環境整備事業費と既存施設の運営・管理費に大きく分類されます。

建設費及び整備事業費については、新ごみ処理施設の設計建設工事、周辺環境整備工事(1工区)などがあります。

運営・管理費については、既存施設の維持管理費、組合職員の人件費、ごみ焼却に伴う余熱利用施設である屋内温水プール・本郷老人福祉センターの管理委託料などがあります。

## ○一般会計歳入予算の状況

分担金 16億8,127万円は、運営費分担金及び建設費分担金を減額したため、対前年度 7億3,703万3千円(30.5%)の減額となりました。

使用料及び手数料 4億546万1千円は、衛生手数料を増額したため、対前年度 1,501万3千円(3.8%)の増額となりました。

国庫支出金 29億877万7千円は、新ごみ処理施設建設及び周辺環境整備事業の進捗により、衛生費国庫補助金、土木費国庫補助金及び交付金を増額したため、対前年度 16億7,319万8千円(135.4%)の増額となりました。

県支出金 3億円は、新ごみ処理施設建設に伴う市町村自治基盤強化総合補助金の増額により、対前年度 2,925万9千円(10.8%)の増額となりました。

繰越金 2億円は、平成28年度決算額及び平成29年度歳入歳出執行見込みにより、対前年度 5,000万円(20.0%)の減額となりました。

組合債 57億3,930万円は、周辺環境整備事業に伴う(仮称)本郷公園整備事業債が減額となりましたが、新ごみ処理施設建設に伴うごみ処理施設建設工事債等の増額により、対前年度 20億7,270万円(56.5%)の増額となりました。

## ○一般会計歳出予算の状況

総務費 4億2,918万8千円は、一般管理費 3億7,738万5千円において、退職者の増等による対前年度 3,448万4千円(10.1%)の増、企画費 810万円において、周辺道路改良工事設計業務及び一般廃棄物処理基本計画改定等業務等の完了による対前年度 1,524万7千円(65.3%)の減等のため、総務費全体では、対前年度 1,969万6千円(4.8%)の増となりました。

衛生費 103億4,100万5千円は、清掃総務費 5億8,006万8千円において、職員の減及び新ごみ処理施設試運転開始に伴う光熱水費の減等による対前年度4,293万円(6.9%)の減、塵芥処理費 8億4,525万5千円において、既存ごみ処理施設の維持管理経費の減等による対前年度 5億2,747万3千円(38.4%)の減、ごみ処理施設建設費 88億7,592万1千円において、新ごみ処理施設建設事業に係る工事の進捗による対前年度 35億1,476万4千円(65.6%)の増等のため、衛生費全体では、対前年度 29億4,326万円(39.8%)の増額となりました。

土木費 1億8,864万8千円は、周辺環境整備工事(第一工区)等の実施による増、第一工区の周辺環境整備事業の予定地購入の平成29年度における予算化完了による減、あわせて、対前年度 991万6千円(5.0%)の減となりました。

公債費 9,581万4千円は、新ごみ処理施設建設事業に係る民間資金及び県振興資金からの借入の償還開始及び周辺環境整備事業に伴う借入の償還開始のため、対前年度 4,587万円(91.8%)の増となりました。

歳入 (単位：千円)

科 目	平成30年度		平成29年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 分担金及び負担金	1,681,270	29.4%	2,418,303	46.3%	△ 737,033	△ 30.5%
2 使用料及び手数料	405,461	4.8%	390,448	7.2%	15,013	3.8%
3 国庫支出金	2,908,777	15.0%	1,235,579	9.5%	1,673,198	135.4%
4 県支出金	300,000	3.3%	270,741	2.5%	29,259	10.8%
5 繰越金	200,000	3.0%	250,000	3.3%	△ 50,000	△ 20.0%
6 諸収入	355	0.0%	577	0.1%	△ 222	△ 38.5%
7 組合債	5,739,300	44.5%	3,666,600	31.1%	2,072,700	56.5%
歳入合計	11,235,163	100.0%	8,232,248	100.0%	3,002,915	36.5%

歳出 (単位：千円)

科 目	平成30年度		平成29年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 議会費	1,259	0.0%	1,423	0.1%	△ 164	△ 11.5%
2 総務費	429,168	5.0%	409,472	7.3%	19,696	4.8%
3 民生費	24,199	0.3%	24,035	0.4%	164	0.7%
4 衛生費	10,341,005	89.8%	7,397,745	82.2%	2,943,260	39.8%
5 土木費	188,648	2.4%	198,564	6.8%	△ 9,916	△ 5.0%
6 教育費	125,070	1.5%	121,065	2.2%	4,005	3.3%
7 公債費	95,814	0.6%	49,944	0.8%	45,870	91.8%
8 予備費	30,000	0.4%	30,000	0.2%	0	0.0%
歳出合計	11,235,163	100.0%	8,232,248	100.0%	3,002,915	36.5%

# 平成29年度 一般会計予算執行状況

平成29年度高座清掃施設組合の当初予算は、82億3,224万8千円でしたが、補正及び前年度繰越額を加え86億9,264万1,400円となりました。

○歳入予算の執行状況について

歳入予算の予算現額に対する平成30年3月31日現在の執行状況は、予算現額に対し85.2%・74億869万4,990円となっています。平成30年3月31日現在において執行率が低いものは、国庫支出金の新ごみ処理施設建設工事に係る補助金（平成30年4月20日入金）及び県支出金の新ごみ処理施設建設工事に係る補助金（平成30年4月27日入金）です。

○歳出予算の執行状況について

歳出予算の予算現額に対する平成30年3月31日現在の執行状況は、64.9%・56億4,293万1,739円となっています。3月末において執行率が低いものの主な理由としては、衛生費においてごみ処理施設建設工事の検査及び既存処理施設の維持補修等の履行期間が年度末となっていることです。

歳入 (平成30年3月31日現在) (単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額等	継続費等繰越 財源充当額	予算現額 A	収入済額 B	執行率 B/A (%)
1 分担金及び負担金	2,418,303,000	△ 300,500,000	0	2,117,803,000	2,117,803,000	100.0
2 使用料及び手数料	390,448,000	0	0	390,448,000	395,909,685	101.4
3 国庫支出金	1,235,579,000	284,434,000	131,345,000	1,651,358,000	1,008,009,000	61.0
4 県支出金	270,741,000	1,566,000	0	272,307,000	0	0.0
5 繰越金	250,000,000	84,737,000	44,611,400	379,348,400	379,349,265	100.0
6 諸収入	577,000	0	0	577,000	324,040	56.2
7 組合債	3,666,600,000	14,500,000	199,700,000	3,880,800,000	3,507,300,000	90.4
歳入合計	8,232,248,000	84,737,000	375,656,400	8,692,641,400	7,408,694,990	85.2

歳出 (平成30年3月31日現在) (単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額等	継続費等繰越 財源充当額	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A (%)
1 議会費	1,423,000	0	0	1,423,000	1,022,381	71.8
2 総務費	409,472,000	19,477,000	24,400	428,973,400	334,946,807	78.1
3 民生費	24,035,000	0	0	24,035,000	22,024,834	91.6
4 衛生費	7,397,745,000	△ 6,057,000		7,391,688,000	4,720,501,599	63.9
5 土木費	198,564,000	0	375,632,000	574,196,000	420,887,144	73.3
6 教育費	121,065,000	814,000	0	121,879,000	113,082,118	92.8
7 公債費	49,944,000	0	0	49,944,000	30,466,856	61.0
8 予備費	30,000,000	70,503,000	0	100,503,000	0	0.0
歳出合計	8,232,248,000	84,737,000	375,656,400	8,692,641,400	5,642,931,739	64.9

○組合債現在高 (単位：円)

事業	平成29年9月30日	平成29年10月1日～平成30年3月31日		平成30年3月31日
	現在高	借入額	元金償還額	現在高
一般廃棄物処理事業債	2,534,579,005	3,073,400,000	12,496,802	5,595,482,203
一般補助施設整備等事業債	0	165,900,000	0	165,900,000
公共事業等債	0	135,200,000	0	135,200,000
一般事業債	50,486,000	112,400,000	2,609,000	160,277,000
神奈川県市町村振興資金貸付金	0	323,600,000	0	323,600,000
合計	2,585,065,005	3,810,500,000	15,105,802	6,380,459,203

平成29年度は、一般廃棄物処理事業債 2件、一般補助施設整備等事業債 1件、公共事業等債 2件、一般事業債 2件、神奈川県市町村振興資金貸付金 1件の借入を行ったため、借入件数は、一般廃棄物処理事業債 7件、一般補助施設整備等事業債 1件、公共事業等債 1件、一般事業債 4件、神奈川県市町村振興資金貸付金 1件、計15件、組合債現在高は、63億8,045万9,203円となりました。

なお、平成29年度に発生した借入金のうち、一般補助施設整備事業債 1件(165,900,000円)、公共事業等債 1件(24,900,000円)及び一般事業債 2件(112,400,000円)の入金は平成30年4月1日以降のため、この4件を除くと、平成30年3月31日現在の借入件数は11件、組合債現在高は、60億7,725万円9,203円となります。

○財産 (平成30年3月31日現在) (単位：㎡)

区分	土地	建物
清掃処理場	56,871.83	14,659.28
老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	5,137.71	453.23
(仮称)本郷公園	11,038.07	0.00
合計	75,640.08	15,891.60

平成29年度の土地は、(仮称)本郷公園について、周辺環境整備事業に係る事業予定地の買収により、前年度比較で10,716.33㎡の増となりました。

また、建物は、清掃処理場について、新ごみ処理施設建設事業に係る粗大ごみ処理施設職員控室の解体により、前年度比較で22.73㎡の減となりました。

○本郷老人福祉センター

	平成29年度		平成28年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
海老名市	4,051人	53.2%	4,215人	52.6%	△ 164人	△ 3.9%
座間市	1,420人	18.7%	1,523人	19.0%	△ 103人	△ 6.8%
綾瀬市	2,137人	28.1%	2,280人	28.4%	△ 143人	△ 6.3%
合計	7,608人	100.0%	8,018人	100.0%	△ 410人	△ 5.1%

○高座施設組合屋内温水プール

	平成29年度		平成28年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
男性	74,266人	52.5%	77,115人	52.0%	△ 2,849人	△ 3.7%
女性	67,067人	47.5%	71,179人	48.0%	△ 4,112人	△ 5.8%
合計	141,333人	100.0%	148,294人	100.0%	△ 6,961人	△ 4.7%

平成29年度における余熱利用施設の利用状況は、本郷老人福祉センターが7,608人(対前年度5.1%・410人の減)となり、高座施設組合屋内温水プールは141,333人(対前年度4.7%・6,961人の減)となりました。